



学びの高嶺

校訓 感謝・努力・友愛

北九州市立高見中学校
学校だより 第6号
令和5年6月2日(金)
校長 若松 英昭

3年生 修学旅行

いにしへの都で歴史を学ぼう～中学校生活最高の思い出を～

5月21日(日)から23日(火)の3日間、3年生の修学旅行が行われました。22日にホテルに到着後雨が降り始めましたが、23日朝出発するときには雨が上がるという、天候に恵まれた修学旅行になりました。

初日は奈良に向かい、薬師寺・奈良公園・東大寺を訪れました。薬師寺では、お坊さんから薬師寺についての話はもちろんのこと、幸せ・不幸せのお話やお寺と神社の違いなど楽しく説法を聞きました。

その後、奈良公園・東大寺に向かい、専属のガイドさんからの説明を聞きながら、東大寺・奈良の大仏を見学し、鹿と触れ合う時間もありました。初日は2か所を見学し、旅館へ向かいました。

二日目は、金閣寺を訪れました。観光客の多さに驚き、さらに黄金の金閣寺を見てさらに驚いていました。その中でグループ写真を撮りました。その後、三十三間堂では千体千手観音像に圧倒されました。清水寺ではさらに観光客も多く、清水の舞台も大混雑でした。一回りし、食事後は買い物をして楽しみました。この日最後の見学地は二条城でした。大政奉還が行われた場所です。見学後、ホテルへ向かいました。夕飯の時には、生徒の皆さんからサプライズ企画で、誕生日の先生や生徒へのハッピーバースデーソングのプレゼントがありました。それを見ていた添乗員さんは、「初めてこのようなことを行った生徒さんたちを見ました。素敵な生徒さんたちですね」と、とても感動されていました。それを聞き、私もさらにうれしくなりました。

三日目は、ホテルを出発して大阪城へ。天守閣からの眺めは大変素晴らしいものでした。南京町では、最後のお買い物などを行い、楽しみました。

3年生の全員で行動するときに時間を守ることができて



いよいよ修学旅行の始まり
出発式前の確認



薬師寺で説法の時間
楽しく、ためになる時間でした。



東大寺 奈良の大仏



金閣 鹿苑寺



清水寺

いたり、正確に点呼を行ったりすることで予定通りに修学旅行が進められたことは大変素晴らしいことです。3年生の意識の高さを感じました。

3年生は、修学旅行のまとめを「旅行記」として作成しています。出来上がりが大変楽しみです。

ここでは、修学旅行アンケートから「修学旅行で得たもの」を一部紹介します。

<修学旅行で得たもの>

- ・歴史について学べたし、友達と見ず知らずのところで行動できる勇気を得た。
- ・昔の文化を感じることができた。
- ・日本の文化についてより詳しく知ることができた。
- ・歴史と技術 ・時代のすごさ
- ・日本の歴史が今の私たちにとても大切なものだと思った。
- ・仏像や建物の歴史を聞いて、その時代について学びたくなった。
- ・寺とか神社とか興味なかったけど、結構おもしろかった。
- ・集団で行くときの難しさと楽しさ。 ・時間を見て行動する。
- ・歴史を知って実際に見ることができた。 ・信頼
- ・歴史を肌で感じる事ができた。 ・友情と知識
- ・古都の歴史ある建物を見たり入ったりして歴史を感じられた。
- ・友情を深めながら、歴史を学べた。 ・歴史に対する興味。
- ・公共の場に集団で行くときのルールとマナー。
- ・スムーズに行動することで自由時間を作ることができる。
- ・時間の大切さと伝統文化について知りました。
- ・実物を見ることで、より歴史の重みを感じた。
- ・何百年も残っている建造物を見て、技術がすごいと思った。
- ・友達と協力することの大切さと楽しさ知ることができた。
- ・歴史のすごさと実物を見たときの感動。
- ・三十三間堂の中を見て、仏像に興味を持ち少し調べてみようと思った。
- ・実際に見ることができ、二条城の1つ1つの細かさは一生忘れない。
- ・三十三間堂の何千もの仏像がきれいに並べられていて感動した。
- ・歴史的建造物を見ることの大切さや自分の目で見る事ができ心に残った。
- ・5分前行動や予定や時間を見て、考えて行動することの大切さを学んだ。
- ・国宝を見たり、今までに行ったことのない県に行けたこと。
- ・服からの建造物や仏像について知ることができた。
- ・私はいろんなものを見て回るのが好きかもしれないと思った。



大阪城城内1位の表面積の巨石
59.43 m² 36 畳の広さ



鹿のえさやり



二日目のホテルでの夕食

